

かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.271

平成28年(2016年)
8月1日発行



6月4日に行われた金沢百万石まつり（加賀とびはしご登り）

目次

- ・ 6月定例会議の概要等 P.2
- ・ 本会議の発言から P.3～P.11
- ・ 審議結果 P.12
- ・ 議員別賛否一覧 P.13
- ・ 常任委員会の活動状況 P.14
- ・ 意見交換会、編集後記等 P.15～P.16

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

<http://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html>

平成28年度 金沢市議会 6月定例会月議会の概要

平成28年度金沢市議会6月定例会月議会が、6月7日から21日までの15日間開催されました。

6月7日（議案上程・提案理由説明）

初日7日には、在職10年の議員9名の表彰が行われました。その後、山野市長から、防災対策に係る経費や地域経済の活性化に資する経費の追加を主な内容とする総額8億3,803万6,000円の補正予算案のほか、野田土地地区画整理事業の換地処分に伴う「町の名称の変更に伴う関係条例の整理に関する条例」案など、議案19件が提案され、市政の概況とともに提出議案の説明が行われました。

この中で市長は、「熊本地震以降、市民の皆様から耐震改修に関する相談が数多く寄せられていることから、既存建築物の耐震改修等に対する助成枠を拡大した。加えて、災害時における迅速な避難につなげるため、地域防災計画の一部を見直し、防災情報システム基本計画の策定に取り組むなど、安全・安心の確保に最大限の意を用いる」と述べました。

6月15日～17日（質疑・一般質問）

15日から17日までの3日間にわたる本会議では、16人の議員が質疑や一般質問を行いました。

6月20日（委員会審査）

6月20日には、5つの常任委員会が開催され、議案等の審査が行われました。

6月21日（討論・採決）

最終日の6月21日には、討論・採決が行われ、この日追加された人事案件を含め、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決、同意または諮問のとおり答申されました。議員提出の議会議案8件は3件が可決、5件が否決され、請願2件及び陳情1件はいずれも不採択となりました。

表彰を受けた永年（10年）在職議員

下沢 広伸、高岩 勝人、野本 正人
久保 洋子、山本由起子、小阪 栄進
小林 誠、秋島 太、角野恵美子

市長の施政方針（要旨）

◇金沢版DMOの推進

着地型観光を目指す金沢版DMO（観光マネジメント組織）が、国の登録を受けたことから、金沢ならではの旅行商品づくりや戦略的プロモーションの実施、人材の育成などに取り組んでいく。

◇金沢プールの準備

東京オリンピック等の事前キャンプ誘致の有力な決め手となる城北市民運動公園金沢プールの8月完成を目指し、工事に拍車をかけるほか、指定管理者の選定作業に着手し、明年4月のオープンに備える。

◇集約都市形成計画の作成

コンパクトな都市の形成を目指す集約都市形成計画の骨子案がまとまったことから、パブリッ

クコメントの結果を踏まえた上で、都市機能の集積誘導策について取りまとめていく。

◇認知症地域支援推進員の配置

認知症の方とその家族を支援するため、市内19全ての日常生活圏域に、認知症地域支援推進員を配置するほか、協働の担い手となるオレンジパートナーの養成に取り組むなど、認知症カフェなどを通じて支援を強化していく。

◇石川中央都市圏ビジョンの推進

防災や国際交流に関する行政連絡会議を立ち上げ、具体策について検討を進めているほか、上下水道事業の研究会を発足し、明年2月をめどに経営強化や効率化に係る施策を盛り込んだ広域連携ビジョンを策定していく。



本会議の 発言から

6月15日（水）から17日（金）にかけて、
16人の議員が質疑や一般質問を行いました。

6月15日（水）

・黒沢 和規 議員（自民党）	P. 3
・森 一敏 議員（みらい）	P. 4
・松井 純一 議員（公明党）	P. 4
・中川 俊一 議員（市政刷新）	P. 5
・小林 誠 議員（金沢保守）	P. 5
・玉野 道 議員（創生かなざわ）	P. 6
・広田 美代 議員（日本共産党）	P. 6

6月16日（木）

・上田 雅大 議員（自民党）	P. 7
・松井 隆 議員（みらい）	P. 7
・角野 恵美子 議員（公明党）	P. 8
・熊野 盛夫 議員（創生かなざわ）	P. 8
・大桑 初枝 議員（日本共産党）	P. 9
・坂本 泰広 議員（自民党）	P. 9

6月17日（金）

・小間井 大祐 議員（自民党）	P.10
・森尾 嘉昭 議員（日本共産党）	P.10
・喜多 浩一 議員（自民党）	P.11

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した
原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会
黒沢 和規 議員

国立近代美術館工芸館の金沢市移転について

問 国立近代美術館工芸館の石川県への移転が決まったが、21世紀美術館や美術工芸大学などがある本市は、移転先として最適と考える。工芸館とこれらの施設との連携が図られることにより、相乗効果が生まれ、その存在意義も増すと思われるが、市長はどう考えるか。

答 本市には、21世紀美術館や卯辰山工芸工房、美術工芸大学など多くの工芸関連施設が集積しており、これらの施設との連携により相乗効果が生まれるよう県や国と協議を進めていく。
(市長)

市立工業高校生徒の政治活動及び選挙運動について

問 市立工業高校生徒の校内外の政治活動や選挙運動について、教育委員会として何らかの指針や対応が必要だと思うが、基本的な考え方について聞く。

答 学校は公的施設であり、政治的中立性を確保する観点から校内での政治活動や選挙運動は認めないこととしている。校外については、法令に違反する行為であったり、学業に支障を来す場合でなければ制限を加えるべきものではないと考えている。
(教育長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 東京国立近代美術館工芸館の金沢市移転及び石川県との協議について
- 2 美しい日本語教育と家庭教育の振興について
- 3 小中学校における英語教育について
- 4 市立工業高校生徒の政治活動及び選挙運動について



みらい金沢
森 一敏 議員

脱原発の提案に対する株主自治体としての意思表示を

問 電力会社に対して株主自治体として脱原発を提案し、他の株主に賛同要請まで行ってきた京都市のほか、全国的にさまざまな動きが起こっている。今年の北陸電力の株主総会における株主提案に対する本市としての対応について、態度の公表とあわせて聞く。

答 株主総会当日は、金沢を離れているので出席できないが、関係部署等と相談しながら今後の対応を決めていきたい。現時点では、株主提案に対する態度について公表することは考えていない。
(市長)

医療的ケアを行う学校看護師の配置に向けた基本的方針は

問 国はインクルーシブ教育推進事業の一環として、医療的ケアのための看護師を小中学校にも配置できるようにするための予算措置を講じたが、本市において、人工呼吸器を装着する児童・生徒が通う学校に一日も早く学校看護師が配置されるよう、導入に向けての基本的な方針について聞く。

答 学校で人工呼吸器の装着や管理を行うことについては、安全性の担保や医療環境の整備、看護師の確保、校長の管理責任、緊急時の対応などの面で課題が多く、慎重に検討する必要があると考えている。
(教育長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 志賀原発の活断層問題について
- 2 とともに育つ保育・教育システムの構築について
- 3 全国学力・学習状況調査について



公明党金沢市議員会
松井 純一 議員

高齢者を消費者トラブルから守るための取り組みについて

問 振り込め詐欺や悪徳商法などの被害から高齢者を守るための本市の取り組みについて聞く。

答 高齢者及び福祉関係者等を対象として、消費生活相談員を派遣し、被害の防止に向けた消費者出前講座を実施している。また、特殊詐欺等の被害を防止するため、高齢者に通話を録音する装置の無償貸し出しを開始するなど、引き続き県警とも情報共有を図りながら、被害の防止に努めていく。
(市長)



通話録音装置の無償貸し出しのチラシ(金沢市公式ホームページより)

本庁舎と第二庁舎を結ぶ通路について

問 本庁舎と第二庁舎を結ぶ地下通路について、安全面等の観点からも、屋根つきの歩道や空中の渡り廊下など、地下、地上、空中の3案で比較検討し、最適なものを決めてはどうか。

答 実施設計の中で、地下通路の安全性や構造等を慎重に検討していくことになるが、空中の渡り廊下や地上での連絡通路についても、それぞれの実現可能性も含めて検討する。
(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 オバマ大統領の広島訪問について
- 2 子どもの置き去りについて
- 3 熊本地震について
- 4 国土強靱化地域計画について
- 5 消費者教育推進計画について
- 6 第二庁舎について



市政刷新金沢
中川 俊一 議員

ペットの避難所への同行について

問 日本各地で毎年のようにさまざまな災害が発生しているが、家族の一員として飼われているペットの避難所への同行避難は認められていない。飼い主もペットも両方助けてこそ、真の被災者救済になると考えるが、市長の所見を聞く。

答 本市の避難所運営マニュアルにおいて、ペットを避難所の屋内に入れることは禁止されており、同行した場合は飼い主が責任を持って屋外で飼育することを基本としている。ペットに関する対応については、国のガイドラインの動向や他都市の取り組みを見ながら適切に対応していく。
(市長)

障害者の方への防災対策について

問 障害者の方が避難生活をする上で、行政が具体的なマニュアルを作成し、地域防災組織や市民に理解を深めてもらう必要があるのではないか。また、車椅子対応のユニバーサルトイレが現状では不足していると考えられるが、今後の整備計画を聞く。

答 本市では、指定避難所の運営主体である各校下の自主防災組織等に対して、特別な配慮が必要な方を考慮しながらマニュアルを作成するよう指導している。避難場所となる学校の車椅子対応トイレについては、設置スペースの問題もあるが、今後大規模改修時等に可能な限り整備していきたい。
(市長、教育長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 災害など緊急時等における対策及び顕在化した新たな問題等に関して
- 2 防災対策等について



金沢保守議員会
小林 誠 議員

平和教育における8月6日、9日の登校日について

問 アメリカのオバマ大統領が広島を訪問して犠牲者を追悼し、献花を行ったことは、原爆が投下された唯一の戦争被爆国として、平和教育を考え直すきっかけになったと思うが、今年度の8月6日、9日を登校日としている小中学校数について聞く。

答 校長会議などで、児童・生徒が歴史を学び、平和の尊さについて考える機会を適切に設けるようお願いしてきた。今年度、土曜日である8月6日の前後、または9日を登校日とする小中学校は、昨年度から6校増えて20校となっている。
(教育長)

大徳地区での新たな小学校設置に向けた取り組み状況について

問 大徳地区での新たな小学校設置が答申されているが、現在の取り組み状況を聞く。

答 大徳地区は今後もしばらくは児童が増加していくと予測しており、通学区域審議会での検討の対象になると考えている。今後審議会の結論を待って、学校用地の確保も含め、教育環境の充実に向けた取り組みを進めていく。
(教育長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 国政の動きについて
- 2 駅西地区及び駅前の活性化と土地利用について
- 3 熊本地震に係る支援と職員派遣について
- 4 新たな執行体制について
- 5 教育行政について



創生かなざわ
玉野 道 議員

公営企業を核としたエネルギー産業の創造 並びに地域内経済の循環に関して

問 4月1日から家庭や商店への電力小売が全面自由化となり、エネルギー産業を地域の基幹産業の一つとして創造していくことは、地域経済の活性化、産業振興策の点から重要な課題であると考えますが、公営企業を核とした地域経済の活性化やエネルギー産業の方向性、地域内経済の循環に対する考えを聞く。

答 本市は以前から再生可能エネルギーの一つである水力発電事業により、低廉な電力を地元の電力会社に卸売をしているが、小売への参入には、電力需要の確保や安定供給等の面で課題があることから、今後の電力市場の動向を注視していく。(市長)

小中学校の施設機能の格差拡大と改善策について

問 利用実態の変化やニーズに対応した公共施設の適正化が急がれる中、児童・生徒の学習の場であり、地域コミュニティー施設でもある学校施設では、大規模校と小規模校の機能格差や今後の児童・生徒数の推移への対応などが必要となるが、多様な機能整備に関して、改善策を聞く。

答 まちなか教育施設の再編と学校規模適正化に向けた新たな方針について検討を始めたところであり、今後、多くの方の意見を聞きながら議論を進めていきたい。(教育長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 「エネルギー産業」の創造と地域内経済の循環に関して
- 2 「公共施設等総合管理計画」と公共施設マネジメントに関して



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員

子どもの貧困対策について

問 子どもの貧困対策の重要性についてどう考えるのか。保育所の待機児童対策として、国の緊急提言のように、保育水準を引き下げるべきではなく、保育士の賃金を引き上げるべきではないか。また、学童保育も需要に供給が追いついていないことから、待機児童数を調査するべきではないか。

答 子どもの貧困は大変憂慮すべきで、貧困の世代間連鎖を食い止めることが大切である。保育における国の緩和策は、保育士の負担増につながるので、基準を引き下げることは考えていない。国は保育士賃金を来年度から2%引き上げるとしており、本市では働きやすい環境整備により処遇改善を進めながら、引き続き国の動向を注視していく。希望する放課後児童クラブに入れなかった児童については、定期的に調査し、ニーズ把握に努めていく。(市長)

家庭ごみの有料化について

問 家庭ごみの有料化の説明会について、町会長にやるかやらないかの判断を求めるのではなく、1,300を超える全ての町会等へ、市のほうからアポイントをとり、説明に行くべきではないか。

答 市が責任を持って説明会を行うべきだと思っている。(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 市長の政治姿勢について
- 2 子どもの貧困対策について
- 3 震災から市民を守る対策について
- 4 家庭ごみの有料化について



自由民主党金沢市議員会
上田 雅大 議員

ITプログラミング教育について

問 国際競争力を維持するため、IT人材を育成するという側面から子どものプログラミング教育は大切であり、幼少期から教育する必要がある。行政と民間がタイアップや連携を行い、しっかりと取り組んでいくべき課題だと考えるが、市長の所見を聞く。

答 今年度、中高生を対象とした2日間のプログラミングスクールを金沢工業大学で開催したい。地域一体となって取り組み、未来のビル・ゲイツ氏やスティーブ・ジョブズ氏があらわれるよう、情報通信産業の担い手育成に取り組んでいきたい。
(市長)

額中学校のエレベーター設置について

問 障害のある子どもたちが安心して学校に通えるよう、額中学校のエレベーター設置について働きかけてきたが、ようやく一定の方向性が出た。できるだけ早く工事に着手し、2学期から利用できるようになることが望ましいが、具体的な予定について聞く。

答 エレベーター設置を伴う増築工事であり、消防設備の改修もあわせて行うため、現時点では平成28年度末の完成を予定しているが、工夫を凝らしながらできるだけ早期の完成を目指していく。
(教育長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 ユネスコ創造都市ネットワーク世界会議について
- 2 オリンピック・パラリンピックの取り組みについて
- 3 文化交流について
- 4 学校について
- 5 近隣自治体との観光交流について



みらい金沢
松井 隆 議員

老朽ビルの更新について

問 緊急輸送道路である国道157号に沿った形で森本・富樫断層が伸びている。老朽ビルが密集する片町・香林坊地区における再整備の推進と建物の更新をどのように図っていくのか。

答 都心軸沿線における地元まちづくり協議会と、整備手法等の意見交換や、さまざまな補助メニュー等を提示しながら勉強会を重ねている。具体的な話も出つつあるので、事業化を促していきたい。また、都心軸沿線には昭和56年以前に建てられた未耐震の中小老朽ビルが多く、40～50年代にかけて繁華街と言われた全国の地域も同じ課題を抱えていることから、全国市長会等を通じ国に働きかけているところであり、引き続き取り組んでいく。
(市長)

道路と橋梁の想定被害状況等について

問 震災時における道路、橋梁が受ける想定被害状況と橋梁耐震化工事の進捗状況を聞く。

答 地域防災計画では幹線道路約290キロメートルのうち80カ所、橋長15メートル以上の橋梁のうち12橋が不通になると予測している。
(危機管理監)

市道の緊急輸送道路における橋長15メートル以上の18橋について耐震化を実施している。対策が完了していない橋梁は今年度工事予定の大豆田大橋を含め残り4橋であり、平成31年度までに完了したい。
(土木局長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 金沢市震災アセスメントについて（危険度想定）
- 2 防災備蓄施設について
- 3 災害情報の伝達について
- 4 初動体制について



公明党金沢市議員会
角野 恵美子 議員

寺町寺院群の活性化策について

問

重伝建地区に指定されている寺町台寺院群をこれからのまちづくりの中核としていくためにも、各寺院の特徴を生かしながら一層の取り組みを進めていく必要があると考えるが、いかがか。

答

寺町台寺院群と片町、にし茶屋街を結ぶ「静音の小径」のガイドブックの多言語化や、スマートフォンを活用した地図のデジタル化を行う。9月に寺町サミットの開催を予定しており、増加する国内外の観光客への対応も踏まえ、地域と連携しながら、情報発信に努めていく。

(市長)

松尾芭蕉を紹介する案内板の設置を

問

松尾芭蕉が奥の細道の旅で金沢に立ち寄った際に利用した旅籠（はたご）の跡地を示す石柱が片町スクランブル交差点に立っており、片町はまさしく芭蕉通りでもある。片町スクランブル交差点付近に芭蕉に関する総合的な案内板が必要ではないか。

答

金沢には芭蕉ゆかりの句碑等が多く残っており、今年度で作成するパンフレットでは、芭蕉が金沢で過ごした足跡をたどりながら、金沢を散策できるようにしたいと考えている。案内板の設置は現時点で予定していないが、完成したパンフレットをデジタル化して観光協会のホームページにも掲載し、広く発信していきたい。

(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 本市の観光施策について
- 2 本市の防災対策について
- 3 食品ロス削減に向けての取り組み
- 4 B型肝炎ワクチンの定期接種化について
- 5 市民相談からの質問



創生かなざわ
熊野 盛夫 議員

児童増加校の環境改善を第二庁舎建設より優先せよ

問

地方創生においては、子育てしやすい地方の環境づくりこそ最重要の課題である。本市がしっかりとその受け皿になるためには児童数の増加が著しい田上、大徳、戸板地区における学校規模の適正化を第二庁舎建設より優先すべきではないか。

答

大規模校の解消については、通学区域審議会で規模適正化に向けた議論もなされており、それを踏まえ教育環境の改善に向け適切に対応したい。また、第二庁舎の建設は地方自治体が行政を行うための基盤となるもので、その整備も最も基本的かつ重要であることを理解してほしい。

(市長)

家庭ごみ有料化の説明に対する市民の理解度をどう判断するのか

問

市内9ブロックで市長みずから赴いて家庭ごみ有料化の説明会が開催されたが、平成28年度の予算概要とあわせて行ったため説明が足早になった感じがした。また、「有料化を納得したか住民投票をしてはどうか」という意見に、市長はしない旨を回答したが、市民の理解度をどう判断するのか。

答

ごみ有料化の説明は、私なりにひとつひとつ時間をかけて丁寧に行った。引き続き町会連合会、町会、大学、業者に対しても丁寧に説明していくなど、最大限の努力をし、最終的には私が適切に判断し議会に諮りたい。

(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 地方創生と小中学校の規模適正化
- 2 公共施設の柔軟な利用に関する条例制定を
- 3 公民館の役割の重要性と公民館主事の委嘱形態について
- 4 家庭ごみ有料化の各地区の説明会と市民の理解度について
- 5 ミシュランガイド英語版ウェブサイトの負担金拠出について



日本共産党金沢市議員団
大桑 初枝 議員

金沢駅西広場隣接地へのインターナショナル ブランドホテル誘致について

問 市民の財産である金沢駅西広場隣接地の売却予定価格は適正か。本市のブランド力を高めるとして、富裕層を呼び込むためにホテルを建設することは、大手資本の利益を優先することにならないか。

答 売却予定価格は、不動産鑑定評価に基づく時価相当額であり、適正な価格である。高級ブランドホテルを誘致することで、富裕層に訪れてもらい、金沢を発信してもらう。新たな交流拠点が形成されることから、地元経済全体への波及効果は極めて大きいと考えている。

(市長)

ふれあい入浴券の拡充について

問 ふれあい入浴券は、多くの高齢者が利用しており、この事業の存続と拡充が求められている。枚数の拡充や自己負担額の見直しを図っていくべきではないか。

答 ふれあい入浴券は、市民行政評価において、高齢化に伴う事業費の増加により交付枚数や自己負担額を見直す必要があるとの厳しい評価を受けているところであり、持続可能な制度とするため、拡充は考えていない。

(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 金沢駅西広場に建設計画のインターナショナルブランドホテル事業について
- 2 高齢者対策について
- 3 市営住宅について
- 4 新しい交通システムの導入について



自由民主党金沢市議員会
坂本 泰広 議員

危機管理はどうあるべきと市長は考えるか

問 平素からの危機管理としての対策と訓練、危機に直面した際の準備と対応のあり方は非常に重要であるが、市政を預かるリーダーとして危機管理はどうあるべきか聞く。

答 早い段階での計画的なハード・ソフト両面の対応や、被害軽減のため、訓練を通じ、地道な取り組みを進めることが重要である。また、情報を一元化し、これまでの訓練等で得た知見をもとに次の対応策につなげていくことが大切であると考えている。

(市長)



災害対処指揮所訓練（陸上自衛隊北部方面隊ホームページより）

リアリティーのある訓練の実施について

問 災害時の適切な対応のため、自衛隊や警察などを含めた合同の図上演習やリアリティーのある訓練を行う必要があるのではないか。

答 平成 23 年度以降、危機管理課職員を中心に、事前に訓練内容を示さない図上訓練に取り組んでいる。今後参加職員を拡大するとともに、より実践的訓練となるよう工夫していく。

(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 危機管理体制について



自由民主党金沢市議員会
小間井 大祐 議員

金沢の大切な魅力の一つである里山地域・中山間地域におけるまちづくり計画の必要性は

問 中山間地域には今後のまちのあり方や具体的な目標を言語化、数値化した総合的なまちづくり計画がない。問題を先送りせず、行政の投資効果を高めていく視点からも重要だと思うが、まちづくり計画の必要性について、考えを聞く。

答 現在、各地区において住民が主体となって地域の活性化ビジョンを作成している。このビジョンを含めて、中山間地域の振興を図るためのまちづくり計画の策定を検討していく。
(市長)

犬や猫の殺処分を減らしていくためにも、犬猫の里親制度を強化していく工夫が必要では

問 ペットは大切な家族の一員であり、飼い主が最後まで責任を持って飼い続けることが大切だが、1件でも殺処分を減らすため、引き取り手のいない犬や猫の里親募集情報と、本市のホームページをリンクさせ、情報を入手しやすくできるよう工夫すべきではないか。

答 あらかじめ里親登録している人にマッチングを行ったほか、本市ホームページで里親募集を行った結果、昨年度は94頭を譲渡した。ホームページを介した里親情報の提供は、効果的なマッチングにつながることから、今後、石川県や民間の里親情報のページ等と相互リンクができるよう働きかけていく。
(保健局長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 中山間地域（里山地域）のまちづくり
- 2 都市間交流について
- 3 ペットと暮らしやすいまちづくり
- 4 金沢マラソン開催日について



日本共産党金沢市議員団
森尾 嘉昭 議員

議会棟、地下通路の建設を中止せよ

問 本庁舎の後ろに位置する南分室等に事業費64億円をかけて、議会棟、危機管理センター、外郭団体等を配置する地上3階、地下1階の第二庁舎の建設を計画している。議会棟の建設と8億4千万円を投じての地下通路の建設を中止せよ。

答 老朽化が進む南分室の建てかえとあわせ、市民サービスの向上、業務機能の効率化に向けて建設するもので、平成32年度の供用開始を目指し、整備を進めていく。
(市長)



第二庁舎の断面イメージ図

家庭ごみ有料化を導入せず、ごみの減量化の実現を目指せ

問 家庭ごみ有料化をせずに、ごみの減量化を進めていくことが、市民や事業者との信頼を築き、ごみの減量化への理解が広まるのではないか。中核市で家庭ごみ有料化を導入している市は2割にすぎず、ここから学ぶべきではないか。

答 ごみの減量化、資源化が課題であり、家庭ごみ有料化について、引き続き市民に理解してもらえるよう取り組んでいく。
(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 議会棟が主たる、第二庁舎建設に64億円、計画の見直しを
- 2 家庭ごみ有料化を導入せず、ごみの減量化の実現を目指せ
- 3 特別養護老人ホームの増設計画について



自由民主党金沢市議員会
喜多 浩一 議員

金沢美術工芸大学卒業生の定着促進について

問 金沢美大の学生の約 85 %が県外出身者であり、こうした学生の金沢定着が課題となっているが、金沢定着を促進するためにはどうすればよいと考えているのか。

答 まちなかにおける制作活動への支援を検討するほか、地元工房での就業支援や多様な作り手、地元企業とのネットワークの構築を通じて、人材育成や卒業生の本市への定着を促していく。
(市長)



金沢美大での作品製作風景

山野市長が考えるこれからの金沢について

問 北陸新幹線開業により、新しい段階に入ったと言える金沢が、これからさらに飛躍するために、市長は今後何が必要と考えているか。

答 徹底的に金沢らしさにこだわっていくべきであり、個性や魅力、強みにさらに磨きをかけ、新しい価値をつけ加えていくことが重要と考えている。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 クラフト創造都市のさらなる推進について
- 2 民泊への対応について
- 3 山野市長が考えるこれからの金沢について

議会の傍聴について

議会の傍聴は、議会の活動に触れるための身近な方法であり、どなたでも傍聴することができます。また、聴覚に障害のある方のために、手話やパソコンによる要約筆記を利用した傍聴も行っています。（事前の申し込みが必要です。）

本会議の傍聴の受付は、本会議当日に市役所本庁舎 7 階の議場傍聴席入口で行っています。なお、次の本会議は、9月6日（火）から開かれる予定です。（日程は変更することがあります。）



傍聴席から見た議場の様子

委員会の傍聴について

委員会の傍聴の受付は、委員会開催日に市役所本庁舎 6 階の議会事務局で行っています。（受付は開催時間の 10 分前で締め切らせていただきます。）委員会の開催日程につきましては、議会事務局（220-2392）までお問い合わせください。金沢市議会のホームページからも確認できます。なお、傍聴希望者が多数の場合は、定員数等の関係により、傍聴をお断りする場合がありますのでご了承ください。



委員会室の様子（写真は第5委員会室です）

平成28年度 6月定例月議会 審議結果

賛否などの態度が分かれた議案等については、議員別賛否一覧をご覧ください。

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

議案番号	件 名	本会議の結果		
------	-----	--------	--	--

◇市長提出（議案20件、諮問1件）

議案第1号	平成28年度金沢市一般会計補正予算（第1号）	可	決	全会一致
議案第2号	町の名称の変更に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	可	決	全会一致
議案第3号	金沢市議会議員選挙及び金沢市長選挙における選挙運動用自動車の使用等に係る公費負担に関する条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第4号	金沢市税賦課徴収条例等の一部改正について	可	決	賛成多数
議案第5号	金沢市地区計画等の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第6号	工事請負契約の締結について（大浦千木町線地盤改良工事（その1））	可	決	全会一致
議案第7号	工事請負契約の締結について（大浦千木町線地盤改良工事（その2））	可	決	全会一致
議案第8号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について（金沢市城北市民運動公園屋内プール建設工事（建築工事））	可	決	全会一致
議案第9号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について（金沢市城北市民運動公園屋内プール建設工事（電気設備工事））	可	決	全会一致
議案第10号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について（金沢市城北市民運動公園屋内プール建設工事（給排水衛生設備工事））	可	決	全会一致
議案第11号	財産の取得について（消防用特殊車両）	可	決	全会一致
議案第12号	財産の取得について（消防用特殊車両）	可	決	全会一致
議案第13号	財産の取得について（消防用特殊車両）	可	決	全会一致
議案第14号	町及び字の区域並びに町の名称の変更並びに字の区域の廃止について（野田1丁目ほか）	可	決	全会一致
議案第15号	町及び字の区域の変更について（南千谷町ほか）	可	決	全会一致
議案第16号	字の区域の変更について（北千石町）	可	決	全会一致
議案第17号	市道の路線認定について	可	決	全会一致
議案第18号	市道の路線廃止について	可	決	全会一致
議案第19号	市道の路線変更について	可	決	全会一致
議案第20号	金沢市監査委員の選任につき同意を求めるについて 中村哲郎氏	同	意	全会一致
諮問第1号	人権擁護委員候補者推薦に関し答申を求めるについて 宮田やす子氏 関口佳織氏 中条明子氏 鈴木寿子氏 二飯田成一氏 高見俊也氏 吉田治子氏	諮問のと おり答申		全会一致

◇議員提出（8件）

議会議案第1号	米軍人・軍属による事件・事故に抗議し、再発防止を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第2号	保育等従業者の人材確保等に関する意見書	否	決	賛成少数
議会議案第3号	熊本地震災害対策と被災者生活再建支援法の充実を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第4号	人間らしく働けるルール確立を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第5号	少子高齢化に係る施策等への適切な財源の確保を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第6号	介護保険制度における軽度者への福祉用具貸与及び住宅改修の継続を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第7号	地下水保全に係る法整備を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第8号	「待機児童解消加速化プラン」の推進を求める意見書	可	決	全会一致

※可決された意見書は、金沢市議会ホームページでご覧になれます。

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

◇請願 (2件)

◇陳情（1件）

※請願第17号「共通投票所設置等に関する請願」及び陳情第5号「家庭ごみの収集を有料化せず、市民と行政の共同によってごみの減量と資源化を推進していくことを求める陳情」は継続審査となりました。

※各議員の賛否は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

◆市長提出

◆議員提出

◇請願

◆陳情

金沢市議会だより・No.271・平成28年8月1日 13

常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けています。定例月議会中には提出された議案の審査を行うほか、定例月議会が開かれていないときも、市政についての課題や市の計画、事業内容を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項等
総務常任委員会	5月6日	・平成28年度重点施策 ・金沢市新しい交通システム検討委員会の設置について ・学生による選挙啓発グループの結成と活動支援について
	5月31日	・平成28年度金沢市中期財政計画 ・平成28年度第1回金沢市総合教育会議の開催について
	6月20日	・石川中央都市圏ビジョンのローリングについて ・金沢市行政改革実施計画の平成27年度取組状況等について
経済環境常任委員会	4月18日	・平成28年度重点施策 ・中央卸売市場開設50周年記念事業について ・ごみの減量化・資源化に向けた説明会の実施について
	5月16日	・金沢かがやきブランド特別賞の創設と第1号認定について ・金沢市訪問団による台南市等交流・観光誘致について
	6月20日	・クリエイター誘致制度の事業者新規認定について ・「第65回金沢百万石まつり」の開催結果について
市民福祉常任委員会	5月13日	・平成28年度重点施策 ・金沢市新協働推進計画2016について ・障害福祉事業者の不正請求について
	6月2日	・子どもの貧困対策チームの設置について ・プロスポーツチームと連携した受動喫煙防止の啓発について
	6月20日	・高齢消費者被害防止事業 通話録音装置の貸出しについて ・「働くプレママのお役立ち講座」の開催について
建設企業常任委員会	4月22日	・平成28年度重点施策 ・片町A地区市街地再開発ビル「片町きらら」の完成について ・金沢市企業局経営戦略2016の策定について
	5月19日	・土砂災害防止月間について ・熊本地震に係る支援状況について
	6月20日	・金沢市集約都市形成計画の骨子（案）にかかる意見募集（パブリックコメント）について ・金沢市水防計画の改正について
文教消防常任委員会	4月25日	・平成28年度重点施策 ・平成28年熊本地震に対する本市の対応について ・新たな学校規模適正化に向けた方針策定の諮問について
	5月23日	・文化財指定状況について ・平成28年金沢市消防団連合検閲について
	6月20日	・第1回金沢マラソン組織委員会の開催結果について ・金沢市地域防災計画の改正概要について

意見交換会を開催しました

5月24日（火）午後7時～ 会場：教育プラザ富樫

13名の方にご参加いただきました。3月定例会の報告、テーマである「新年度予算・連携中枢都市圏」について説明を行った後、意見交換を行いました。その中で、新交通システムの選定や連携中枢都市圏における県との関係性に関する意見などが出されました。

お忙しい中、ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。なお、意見交換会の詳しい内容は、金沢市議会ホームページからご覧になれます。



韓国・全州市議会代表団がお越しになりました

本市の姉妹都市である韓国・全州市議会の代表団の方々が、6月3日（金）から5日（日）まで金沢市にお越しになりました。金沢市議会を表敬され、議会同士での交流を深めたほか、金沢百万石まつりなどを視察されました。



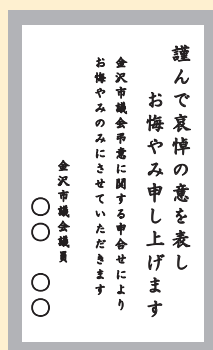
市民の皆様のご理解と ご協力をお願いいたします

金沢市議会では、弔事における香典について、自らが出席する葬儀または通夜であっても原則として禁止し、弔意を表すとともに、その趣旨を記載した議員共通の名刺を提出しております。

議員の寄附行為等は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀の禁止（本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く）
- 議員や後援会が、お中元やお歳暮を贈ること
- 市民や団体が議員に寄附を求めること

このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。



みんなの金沢市議会 ～金沢市議会ガイドブック～ のご案内



議会広報委員会では、金沢市議会を身近なものに感じてもらうために、市議会の活動や仕組みなどについて掲載した「みんなの金沢市議会～金沢市議会ガイドブック～」を発行しております。本会議傍聴などの際に、ご

希望の方にお渡ししています。また、金沢市議会のホームページからご覧になれます。

◀◀ 本会議の映像について ▶▶

- 金沢ケーブルテレビでの生中継、本会議翌日の録画再放送（デジタル 031ch・金沢コミュニティチャンネル）
- インターネットでの生中継（ユーストリームを活用した同時配信）

により、本会議の映像をご覧になれます。

また、金沢市議会のホームページでは、本会議の録画映像を見ることができます。（録画映像の配信は、本会議当日から概ね1週間後になります。）



金沢市ホームページ
(くらしをクリック)

↓

くらしの情報
トップページ
(市議会をクリック)

↓



金沢市議会
(議会映像をクリック)

↓

インターネットでの生中継
・ Ustream
録画映像
・ 金沢市議会、録画映像
※外部リンクになります。

次の定例会議は、9月6日（火）から開かれる予定です。（日程は変更することがあります。）

編集後記

夏の盛りを迎えておりますが、いかがお過ごしでしょうか。皆様の地域において、夏祭りや盆踊り大会が開催され、子どもから大人まで世代を越えた地域交流が行われますことをご祈念申し上げます。そして、いよいよオデジャネイロオリンピック・パラリンピックも始まります。今大会が盛り上がるよう願うとともに、次回の東京オリンピック・パラリンピックの成功を期待したいですね。

さて、このかなざわ市議会だよりが新しくなって2年目を迎えております。これからもよりよい市議会だよりを目指して、議会広報委員一同精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。（委員 小間井大祐、松井 隆）

本会議の詳しい内容は、市役所の市政情報コーナー・図書館に備えつけの会議録、または金沢市議会のホームページでご覧いただけます。（6月定例会議の会議録の公開は9月上旬を予定しています。）

議会日誌

4月

- 12日 議会広報委員会
- 13日 総務常任委員会
- 15日 連携中枢都市圏・都市交通特別委員会
- 18日 経済環境常任委員会
- 22日 建設企業常任委員会、文化振興・スポーツ振興特別委員会
- 25日 文教消防常任委員会

5月

- 6日 総務常任委員会
- 9日 議会運営委員会
- 12日 連携中枢都市圏・都市交通特別委員会
- 13日 市民福祉常任委員会
- 16日 経済環境常任委員会
- 19日 建設企業常任委員会、議会広報委員会
- 23日 文教消防常任委員会
- 25日 連携中枢都市圏・都市交通特別委員会
- 30日 議会運営委員会
- 31日 総務常任委員会

6月

- 1日 第二庁舎等建設特別委員会、文化振興・スポーツ振興特別委員会
- 2日 市民福祉常任委員会
- 7日 金沢市議会6月定例会議初日
本会議【議案上程・提案理由説明】
議会広報委員会
- 9日 議会運営委員会
- 14日 議会運営委員会
- 15日 本会議【質疑・一般質問】
議会運営委員会
- 16日 本会議【質疑・一般質問】
- 17日 本会議【質疑・一般質問】
- 20日 各常任委員会、議会運営委員会、第二庁舎等建設特別委員会
- 21日 本会議【討論・採決】
議会運営委員会、
連携中枢都市圏・都市交通特別委員会
金沢市議会6月定例会議最終日

議会広報委員会

- 【委員長】 久保 洋子 【副委員長】 秋島 太
- 【委員】 小間井大祐 松井 隆 中川 俊一
 広田 美代 長坂 星児 宮崎 雅人